

令和2年6月18日

秋田県知事
佐竹 敬久 殿

秋田県看護連盟
会長 草薨 真子



新型コロナウイルス感染症患者に関わる医療従事者における PCR 検査に関する要望書

医療機関を受診する患者等は、無症状であっても新型コロナウイルスに感染している可能性があり、その場合、院内感染を防ぐことは困難である。また新型コロナウイルス感染症患者を受け入れている医療機関で従事する看護職をはじめとする医療従事者は無症状であっても感染している場合もあり、院内感染防止の為に、症状がなくても適切な対応がとれるような PCR 検査の実施が求められる。

さらに医療従事者は、万が一に感染している可能性も考え、患者や他の医療従事者に加え、同居の家族等にも感染させてしまうかもしれないという大きな不安の中で医療提供を行っている。

現在、医療機関内における PCR 検査の実施は、適切に感染防護服を着用して関わった場合には、感染する可能性が低いと考えられ、感染症患者に関わった医療従事者に対して PCR 検査の実施は積極的に行われていない現状である。

今回、県内の新型コロナウイルス感染症入院患者と直接関わった看護職にアンケートを実施し、31 人からの回答の結果、自分は感染しているのではないかという不安を抱えながら職務に従事しており、PCR 検査を実施して欲しいとの意見が多く出されている。

そこで、以下のとおり要望する。

【要望 1】

新型コロナウイルス感染症患者を受け入れている医療機関において、感染症患者に直接関わった医療従事者に対し全員に強制的に PCR 検査を公費で実施されたい。

記

1. 対象及び検査時期

新型コロナウイルス感染症患者に直接関わった医療従事者に対し、症状がある・なし、または希望等に関わらず全員に検査の実施をされたい。